

I P ネットワーク管理・人材研究会
実施スケジュール（案）

	開催時期	検討内容等
第 1 回 研究会	平成 20 年 4 月 22 日	○議論の進め方 ○電気通信事業者の現状について （プレゼンテーション①） ○検討課題に対する意見募集案
	平成 20 年 4 月 15 日	○意見募集
第 2 回 研究会	平成 20 年 5 月 26 日	○I P 化するネットワークの設計・管理手法の変化に伴う課題 ○新たな技術やリスク管理に対応した技術者育成の在り方 ○電気通信事業者の現状について （プレゼンテーション②）
第 3 回 研究会	平成 20 年 6 月 10 日	○事業規模や形態によるシステム管理のために技術者に求められるスキル要件 ○電気通信主任技術者の在り方 ○電気通信事業者の現状について （プレゼンテーション③）
第 4 回 研究会	平成 20 年 6 月 26 日	○その他関連する事項等 ○電気通信事業者等の現状・意見について （プレゼンテーション④（(株)ウィルコム、イー・モバイル(株)、(社)電信電話工事協会、(財)日本データ通信協会）、NTT ラーニングシステムズ(株)、(株)野村総合研究所）
第 5 回 研究会	平成 20 年 7 月 11 日 14 時～16 時	○論点整理 ○報告書骨子案
第 6 回 研究会	平成 20 年 7 月 28 日 13 時半～15 時半	○I P ネットワーク管理・人材（報告書案）
＜意見募集＞		
第 7 回 研究会	平成 20 年 8～9 月	○報告書とりまとめ

「IPネットワーク管理・人材研究会」開催要綱

1 背景・目的

近年、IP技術の発展に伴い、従来のアナログ電話網から、IPネットワークへの移行が急速に進展しており、情報通信ネットワークの設計や管理手法が大きく変化しつつある。情報通信ネットワークの安全・信頼性の確保を図るため、電気通信事業者においては、急速な技術の進展に合わせた適確なシステム管理を行うための人材の育成・確保が大きな課題となっている。

また、平成19年5月の情報通信審議会答申「ネットワークのIP化に対応した安全・信頼性対策」において、ネットワークのIP化に対応して、電気通信主任技術者の資格試験の試験科目の見直し、資格の種類の見直し等について検討が必要であるとの提言がなされている。

これらを踏まえ、IP化するネットワークのシステム管理・人材の在り方について意見集約することを目的として、本研究会を開催するもの。

2 名称

本会の名称は「IPネットワーク管理・人材研究会」とする。

3 検討事項

本会は、以下の事項について検討する。

- (1) IP化されたネットワークの設計・管理手法の変化に伴う課題
- (2) 新たな技術やリスク管理に対応した技術者育成の在り方
- (3) 事業規模や形態によるシステム管理のために技術者に求められるスキル要件
- (4) 電気通信主任技術者の在り方
- (5) その他関連する事項の整理

4 構成・運営

- (1) 本会は、総務省総合通信基盤局長の研究会とする。
- (2) 本会の構成員は、別紙のとおりとする。
- (3) 本会には、座長及び座長代理を置く。
- (4) 座長は、構成員の互選により定めることとし、座長代理は座長が指名する。
- (5) 座長は、本会を招集し主宰する。
- (6) 座長代理は、座長を補佐し、座長が不在なときは、座長に代わって本会を招集し、主宰する。
- (7) 座長は、本会の検討を促進するため必要と認められるときは、ワーキンググループを開催することができる。
- (8) 本会は、必要があるときは、外部の関係者の出席を求め、意見を聞くことができる。
- (9) 座長は、上記の他、本会の運営に必要な事項を定める。

5 開催期間

本会の開催期間は、平成20年4月から平成20年9月までを目途に開催する。

6 庶務

総合通信基盤局電気通信事業部電気通信技術システム課が行う。